

☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第63回：2020年8月23日（日）

○ゲスト：マジシャン（普段は薬剤師）

前田 峻輔（マジシャン）さん

【有マエダファーマシー 取締役】



写真：前田さん

○ 放送内容

今回の放送では、薬剤師として働きながら、マジシャンとしてご活躍されている前田峻輔さんをゲストにお招きしました。

前田さんはこの日、マジックに対する思い、マジックを通じた地域貢献などについてお話をしてくださいました。また、放送中には前田さんが一番得意とするトランプを使ったクローズアップマジック（少人数に対して至近距離で行うもの）を披露する場面もあり、スタジオは大盛り上がりでした。

◆ 小さな頃から大好きだったマジック ◆ ♠ ♥ ♣

小学生の時からマジックを見るのが好きだったという前田さん。テレビや本などを用いて独学で勉強し、技術を磨きました。将来の職業を「マジシャン」にするか「薬剤師」にするか迷うほど、マジックにのめり込んでいきました。最終的には両親と同じ薬剤師になることを決めましたが、大好きなマジックを捨てることは出来ず、その後も研鑽を重ねていきました。初めて人前で披露したのは大学4年生の時で、その時の友人のリアクションを見て、自分の技術に自信が持てたそうです。

◆ 地域のために、自分のマジックを生かしたい☆

得意のマジックで地域貢献が出来ないかと考えていた時、第三中学校学区で行われた認知症カフェでボランティア支援センターと繋がりました。その後、センターから弥生学園の1日園長の依頼があり、これを快諾。当日のフィナーレではマジックを披露し、利用者を喜ばせました。前田さんにしか出来ない素敵な1日園長です。その他にも、老人ホームや薬剤師関連のイベントなど様々な場面でマジックを披露する機会があり、対象者や会場の雰囲気に合わせて、現象がわかりやすいものにしたたり、遠くから見てもわかるようなものにしたたりと工夫を凝らして、会場を盛り上げるようにしています。

「マジシャンの一番の醍醐味はなんと言っても、お客さんが驚いてくれる瞬間です。これからも一人でも多くの方に驚いてもらい、素敵な時間を過ごしてもらえるように腕を磨いていきます。ご要望があれば、仕事を調整して積極的にイベントなどに参加して、マジックを披露したいです！」と熱く語ってくださいました。

是非、地域行事、各種イベントなどの開催をお考えの方は、前田さんにご連絡を♪